

一般質問通告書

令和 8年 1月 15日

議会議長様

議席番号 3 番

議員氏名 富澤義之

質問事項	質問要旨	指定答弁者
1. ファミリー・サポート事業の現状と課題は	<p>本町において、少子化の進行が大きな課題となる一方で、共働き世帯やひとり親世帯の増加、また、核家族化の進展により、子育て家庭を取り巻く環境は厳しさを増していると感じています。こうした中、地域において、子育てを支え合う仕組みであるファミリー・サポート事業は、きめ細やかな支援を可能にする大変重要な制度であると考えます。</p> <p>一方で、制度が十分に知られていないことや、提供会員の確保、マッチングの課題などにより、本来必要とされる家庭に十分活用されていないのではないかといった懸念も感じています。</p> <p>そこで、本町におけるファミリー・サポート事業の現状と課題を確認し、今後、より多くの子育て家庭が安心して利用できる制度とするため、以下、伺います。</p> <p>(1) 本町におけるファミリー・サポート事業の概要及び、依頼会員・提供会員・両方会員それぞれの登録者数と、直近3か年の推移は。</p> <p>(2) 直近における年間活動件数及び主な利用内容は。</p> <p>(3) 提供会員の確保について、高齢化や担い手不足といった課題があると考えるが、町の認識は。</p>	町長 副町長 子育て支援課長 担当課長

1月15日 午前・午後 5時15分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 小中学校における図書費及び学校図書館整備の現状と課題は	<p>本町の小中学校における図書費及び学校図書館整備費については、各学校の管理のもとで執行されているものと認識しています。</p> <p>しかしながら、子どもたちの読書環境は、学力や想像力、主体的に学ぶ力を育む上で非常に重要であり、町としてその実態をどの程度把握し、どのように評価しているのかを確認する必要があると考えます。</p> <p>そこで、以下、伺います。</p> <p>(1) 各小中学校に配分されている図書費及び学校図書館整備費について、教育委員会として、どのような本が、どのような目的で、どの程度購入されているのか、その使い方や執行状況を把握しているのか。</p> <p>(2) 学校図書館では、老朽化や配架図書の刷新などにより、毎年一定数の図書が破棄・除籍されていると聞き及んでいるが、年間でどの程度の図書が破棄されているのか。また、その状況を教育委員会として把握しているのか。</p> <p>(3) 現在の各小中学校における図書室について、管理体制や子どもたちの貸出状況及び利用状況を、教育委員会としてどのように評価しているのか。</p>	町長 副町長 教育長 教育総務課長 学校教育課長 担当課長